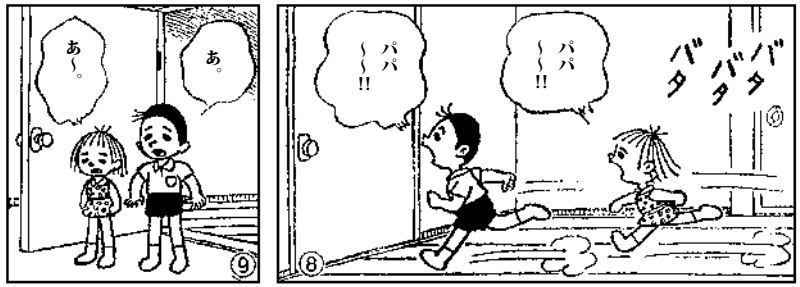
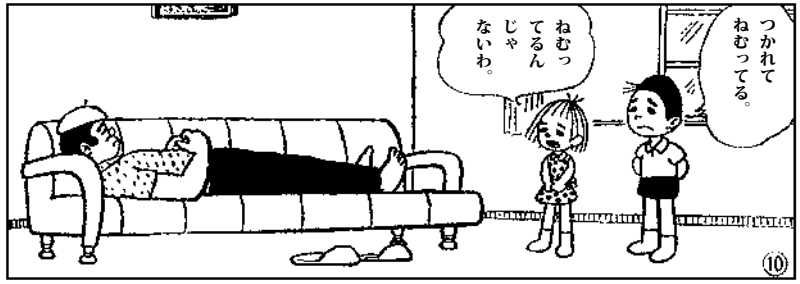
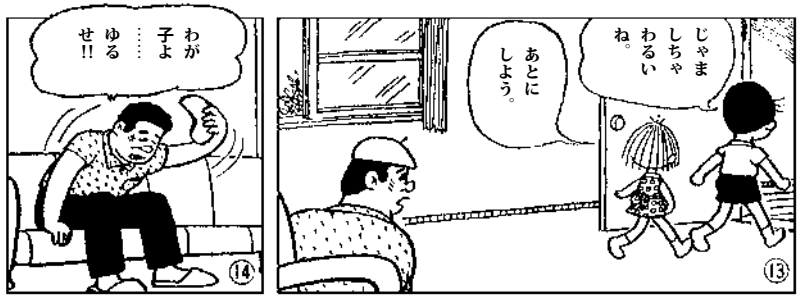
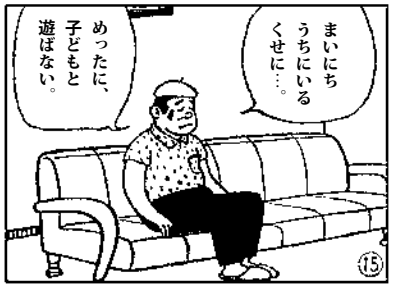

パパ〜〜!!
バタバタバタ
あ。
あ〜。


つかれてねむってる。
ねむってるんじゃないわ。

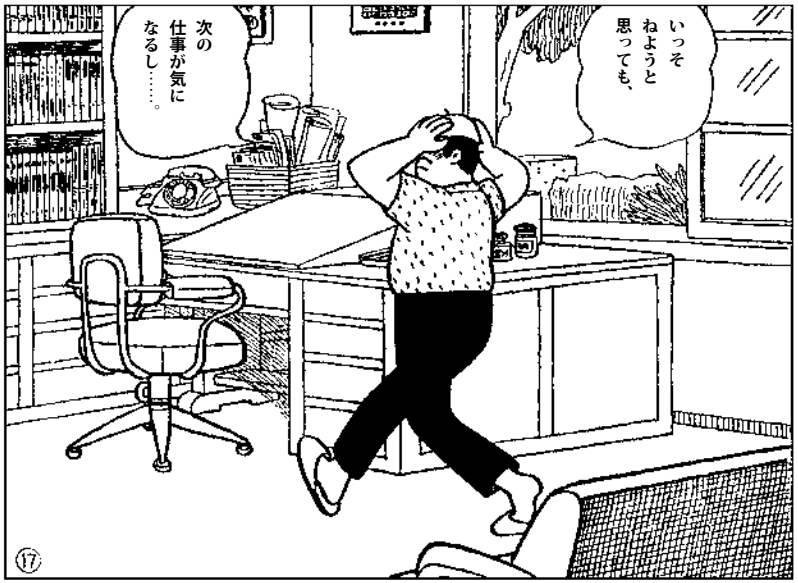
パパは、いつもまんがのあんを考えているのよ。
どっちもちがう。

正解は、
やきとり食べたいなあ〜。
でした。


じゃましちゃわるいね。
あとにしよう。
わが子よ……ゆるせ!!


まいにちうちにいるくせに…。
めったに、子どもと遊ばない。

原こうかきがひとくぎりつくと、ぐったりしてしまうんだ。
アクククッ

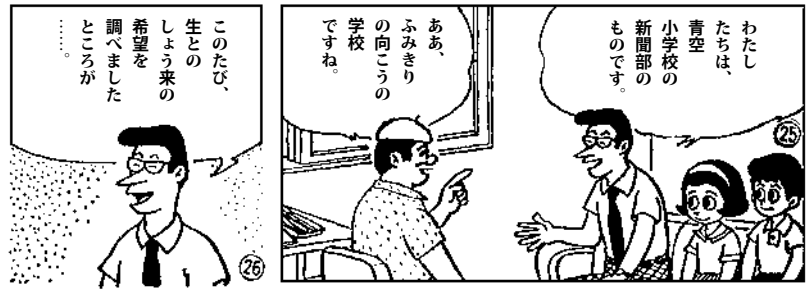

いっそねようと思っても、
次の仕事が気になるし……。

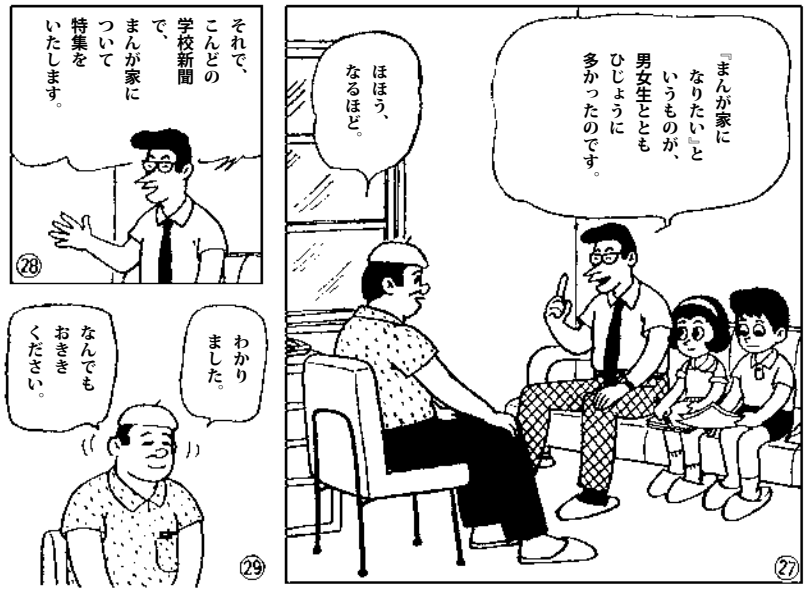
サインやファン・レターも、こんなにたまってる。

とにかくだいじなてがみの返事はかいておこう。
えーと、『まんが家になりたいというご希望ですが……』

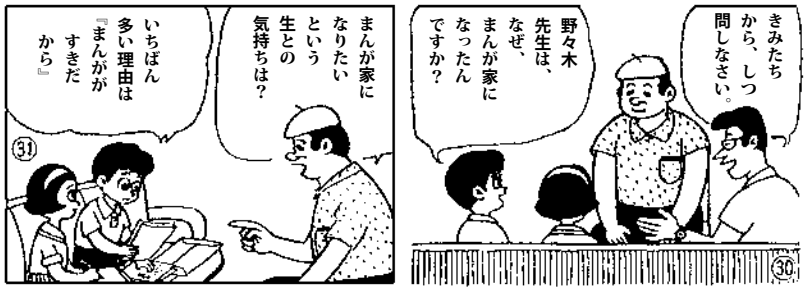
ピッ
『いまは、学校の勉強や運動をしっかりとやって……』
『中学を卒業するころに、もう一度……』
小学校の先生と生とさんよ。
ふーん、なんだろう？

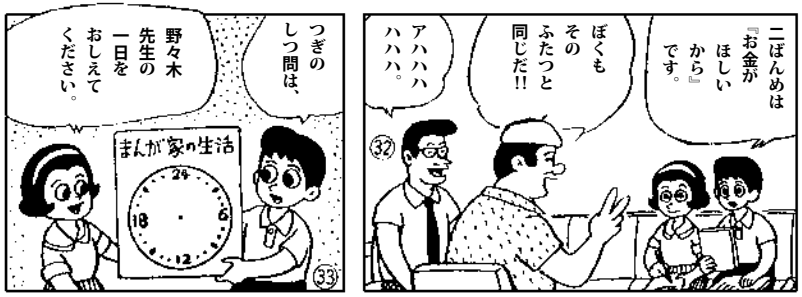
まんがの話をききたいんですって。
とにかくおとおしなさい。
おいそがしいところを、とつぜんおじゃまいたしまして……。
ま、どうぞ、どうぞ。


わたしたちは、青空小学校の新聞部のものです。
ああ、ふみきりの向こうの学校ですね。
このたび、生とのしょう来の希望を調べましたところが……。


『まんが家になりたい』というものが、男女生ともひじょうに多かったのです。
ほほう、なるほど。
それで、こんどの学校新聞で、まんが家についてい特集をいたします。

わかりました。
なんでもおききください。


きみたちから、しつ問しなさい。
野々木先生は、なぜ、まんが家になったんですか？
まんが家になりたいという生との気持ちは？
いちばん多い理由は『まんががすきだから』


二ばんめは『お金がほしいから』です。
ぼくもそのふたつと同じだ!!
アハハハハハハ。
つぎのしつ問は、野々木先生の一日をおしえてください。
まんが家の生活

七時から八時まで朝食と休けい。
はい。
34

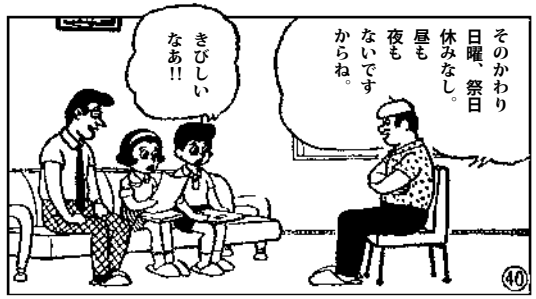
午後一時から二時まで、昼食と休けい。
はい。
35

午後七時から八時まで夕食と休けい。
はい。
36

○時から六時までねて、あとは仕事の時間です。
えっ、じゃあ十五時間も？
37

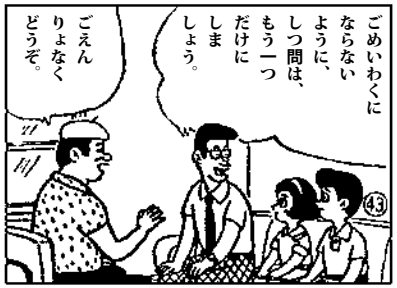
仕事がつまれば、食事やねる時間をへらします。
ヒャ〜ッ
38

まんが家は、役所や会社のようにつとめの時間はきまっていませんが、
39

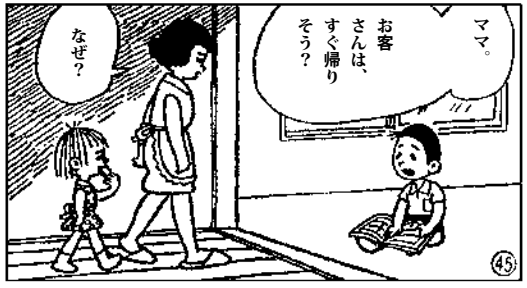

そのかわり日曜、祭日休みなし。昼も夜もないですからね。
きびしいなあ!!
40

これを新聞にかいたら、まんが家の希望者がへるだろうな。
41

こどもは、まんが家をおもしろくて、きらくな職業だと思っているようです。
らくな職業なんてひとつもありませんね。
42


ごめいわくにならないように、しつ問は、もう一つだけにしましょう。
ごえんりょなくどうぞ。
43

つめたいものを…。
あ、おそれいります。
44

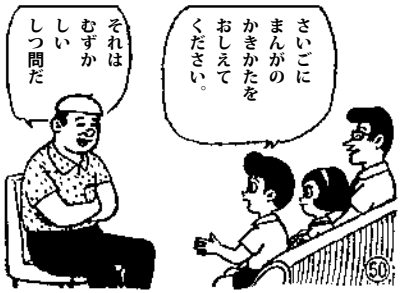

ママ。お客さんは、すぐ帰りそう？
なぜ？
45

だって、パパのお仕事がおくれると、海へ行けなくなるもの。
46

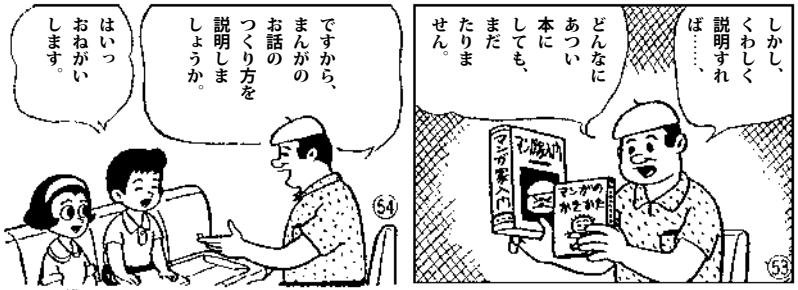
おにいちゃんこそ、しゅく題をしてしまったら。
はあい。
47

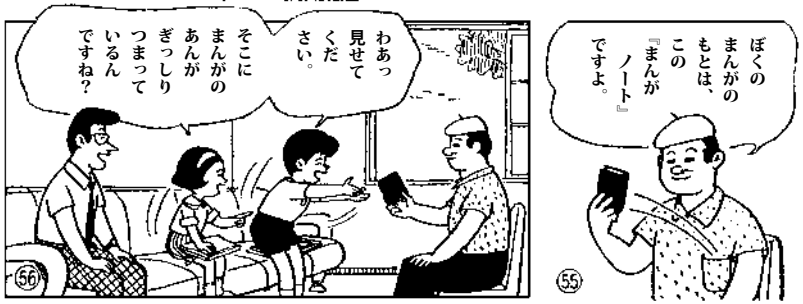
算数が少しだから、イッペラポンだ。
イッペラポンて、なーに？
48

イッペンにポンとできるといういみのフランス語さ。
うそばっかり。
49


さいごにまんがのかきかたをおしえてください。
それはむずかしいしつ問だ
50

ファン、レターにまじって、そういうてがみがたくさんきます。
51
まんがは、かんたんにいえば、
白い紙に黒色の絵をかくことなんです。
52


しかし、くわしく説明すれば……、
どんなにあつい本にしても、まだたりません。
マンガ入門
マンガ家入門
マンガのかきかた
53
ですから、まんがのお話のつくり方を説明しましょうか。
はいっ おねがいします。
54


ぼくのまんがのもとは、この『まんがノート』ですよ。
55
わあっ 見せてください。
そこにまんがのあんがぎっしりつまっているんですね？
56

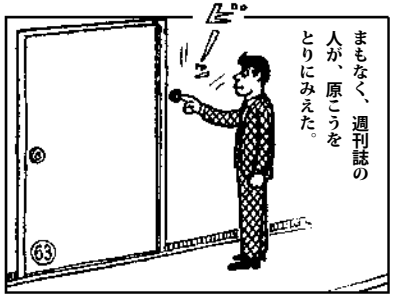
えーと『五月四日（土）
るすばん。週刊誌の原こうわたし。サインの子どもふたり。クリーニングのご用さき、……』
57
なんですか これは？ 日記みたいですね。
これが、まんがと関係があるんですか？
58

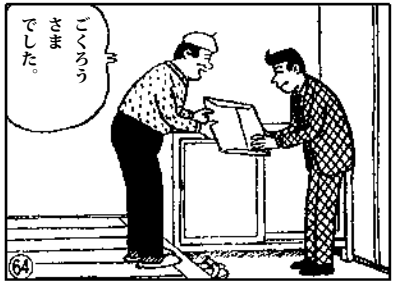
たしかにこれは日記です。
これがまんがに関係があるかないか……、
59

ぼくが、説明しましょうね。
それは五月四日、土曜日、午後のことでした。
60

子どもをつれて、デパートへ行ってきます。
うん。
61

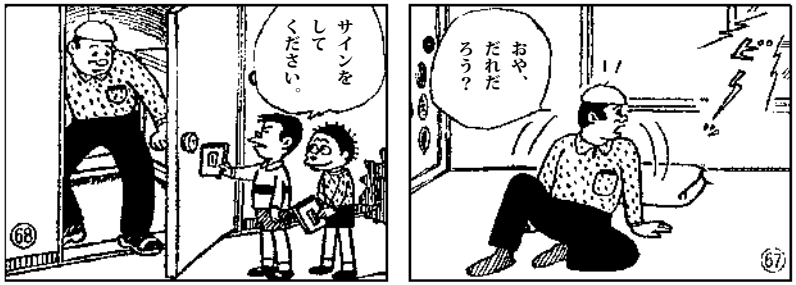
おみやげ買ってくるから、
なかないで、待っててねえ。
ああ、いっておいで。
62

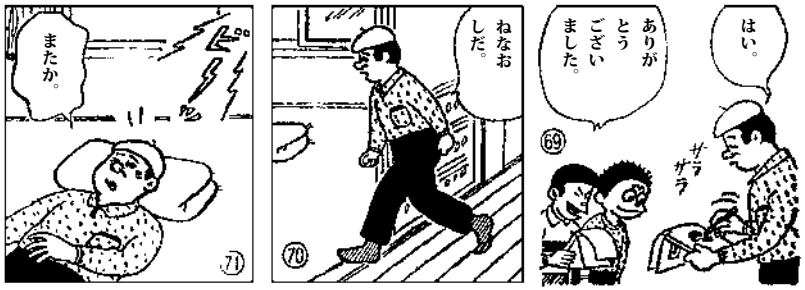

ピ
まもなく、週刊誌の人が、原こうをとりにみえた。
63

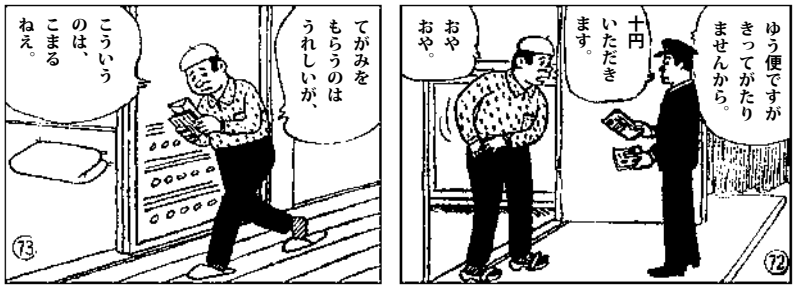

ごくろうさまでした。
64

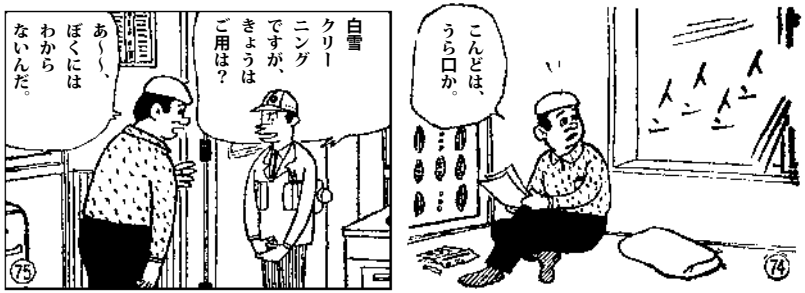
さあて、仕事がかたづいたし、
子どももいなくてしずかだし、
65

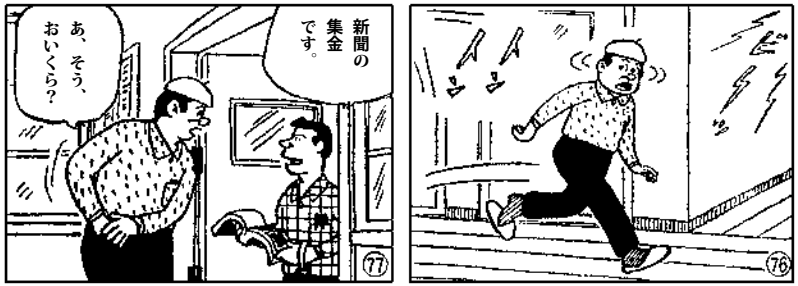
ソョ
ソョ
ここらでちょっとひとやすみだ!!
……
66


おや、だれだろう？
サインをしてください。


はい。
ありがとうございました。
ザラザラ
ねなおした。
またか。

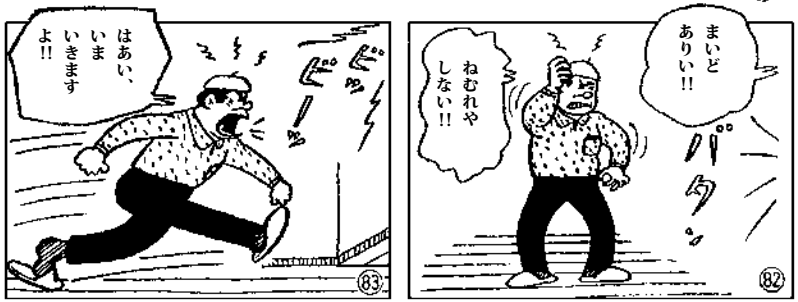

ゆう便ですがきってがたりませんから。
十円いただきます。
おやおや。
てがみをもらうのはうれしいが、
こういうのは、こまるねえ。


こんどは、うら口か。
白雪クリーニングですが、きょうはご用は？
あ～～、ぼくにはわからないんだ。


新聞の集金です。
あ、そう、おいくら？

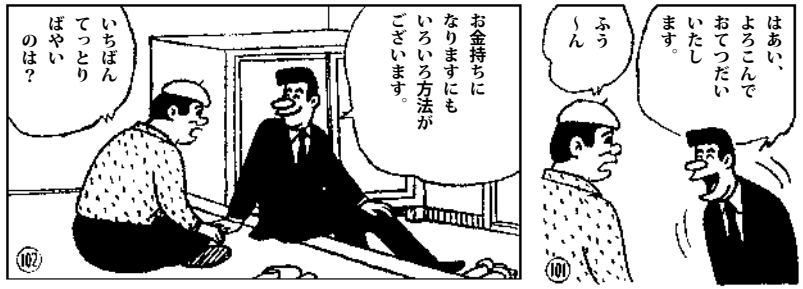
東京ガスでございますが。
はい、はい、そっちは、おいくら？
ドドドンン
ちわ～っ!!

竹ずしですが。
すしはたのまないよ。
きのうの分です。
なんだそうか。
これはおいくら？


まいどありい!!
バタッ
ねむれやしない!!
はあい、いまいきますよ!!
ビーッ

なんです？
あ、おまわりさん。
戸せきすらべでしが、家族四人、かわりないすか？
はいっ、おかげさまで、みんな生きております。
それはけっこうですた!!
こんどきたらいるすをつかうぞ。
そらきた!!
ビビビビ
ビビ
いやにしつこいねえ。
ひょっとしたら、だいじなお客かもしれないぞ…。

こんにちは。
どなた？
しあわせ商会のものですが……。
なんだ、セールスマンか!!
うちは、なんにもいりません!! 買いたいものはありませんよ!!
まあまあ、そうおっしゃらずに、入れてください。
おし売りおことわりだよ!!
わたしは、ただのセールスマンではございません。
いったい、なにを売るの？
しあわせ商会はしあわせを売るのでございます。
へえーっ!!
しあわせと申しましても……、いろいろございますね。
お金が持ちになるしあわせ、けんこうになるしあわせ、美しくなるしあわせ……。
お金持ちにしてくれるの？


はあい、よろこんでおてつだいいたします。
ふう〜ん
101

お金持ちになりますにもいろいろ方法がございます。
いちばんてっとりばやいのは？
102

さようでございますねえ。銀行ごうとうなんか、いかがでしょうか？
ひえっ!!
103

しあわせ商会じまんの方法でございます。
そ、そんなぶっそうなのはこまるよ。
104

では、にせさつくりがよろしいと思いますが……？
105

そんな悪いことをするんじゃなくてさ、もっとまじめな方法はないの？
106

たとえば、……、ぼくはまんが家ですからねえ……。
107

大新聞や大雑誌から注文がくるとか、高い原こう料でらくにかせげるとかさあ……。
108

それでいきましょう!!
ほんと!?
ポン
109

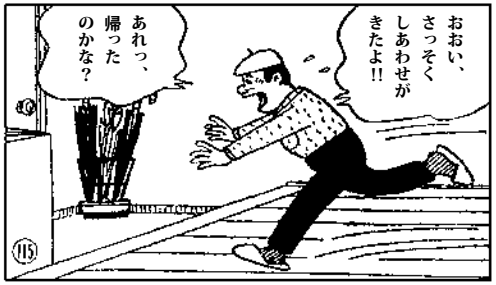
では、この書類へサインと、けい約金を一万円いただきます。
一万円!?たかいなあ。
110

何百億円の大金持ちにおなりになるのに、お安い料金ですよ。
だまされたつもりで、やってみよう。
111

ジーン
ジーン
あ、電話がなっている。
112

はい、まんが家の野々木ですが。
えっ、『○○新聞』の朝かんと夕かんに連さいをするんですか!?
113

原こう料は、一回分一万円!?
うわあ、ぜひ、やらせてください。
114

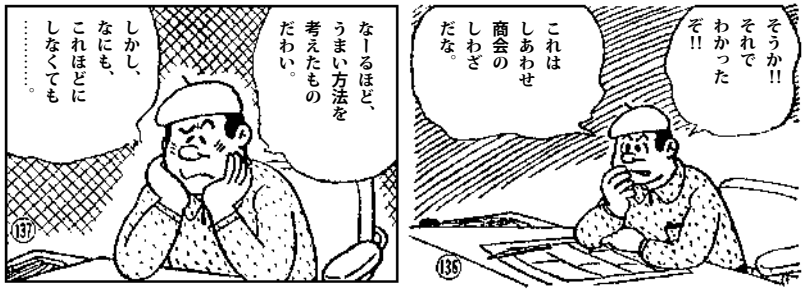

おおい、さっそくしあわせがきたよ!!
あれっ、帰ったのかな？
115

新聞一回分が一万円だと、一か月、三十日で三十万円!!
朝かん夕かんあわせて、六十万円だ!!
パチ
パチ
116

また、原こうをたのんできたかな？
ジーン
『週間少年××』に……、
毎号、二百ページのまんがを!?
原こう料は一ページ五……、五万円だって!?
これはえらいことですよ。一か月に四号でるとして、八百ページの……、四千万円!!
新聞と週刊誌を合計すれば、一か月で四千六十万円だ!!
はりきってかくぞう!!
ギャ～ッ しあわせ～!!
ビ～ッ
はあい。
まんがをかいてください!!

ま、まってください!!
そんなにたくさんかけませんよ。
そんないじわるをいわないで!!
お金は、いくらでもだします!!
ならんで、ならんで!!
うちがさきだ。こっちがさきだ!!
おすな!!
動かすと、かけないよ。
仕事をたくさんもらえるのは、しあわせですけどねえ……。
なぜきゅうにこんなにおしかけてくるんです？
あれっ、先生は知らないんですか!?
日本じゅうのまんが家が、消えてしまったんですよ。
ヒエッ

いまや、まんがをかける人は、先生、ただひとり!!
あまりうまくないけど、このさい、しかたがありませんからね!!
先生、たよりにしてますよ!!


そうか!! それでわかったぞ!!
これはしあわせ商会のしわざだな。
なーるほど、うまい方法を考えたものだわい。
しかし、なにも、これほどにしなくても……。

先生、ブツブツいってないで、はやくはやく!!
かくよ、かくよ。かきゃいいんでしょ。
チェッ、おそいなあ。
一ページ二時間かかっても、まだできないぜ!!

もう、これはいいから次のページにかかってください。
そ、そんなむちゃな!!

一ページに半分だけかいてくれればいいですよ。

うちの原こうは、一ページに一こまだけでいいですから……。

そんなことをしたら話がわからなくなるよ。

こうなったら、話なんてどうでもいいです。
まんがらしい絵がかいてあればね。

うちのは、ふででベタベタッと、ぬりたくってください!!
こうかい?

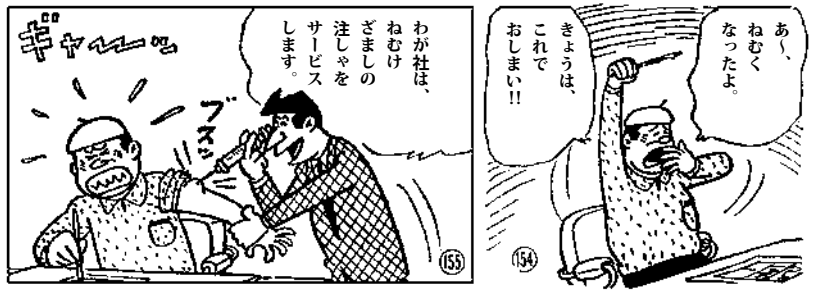
うわあ、こりゃけっさく!! おもしろいまんがだなあ。

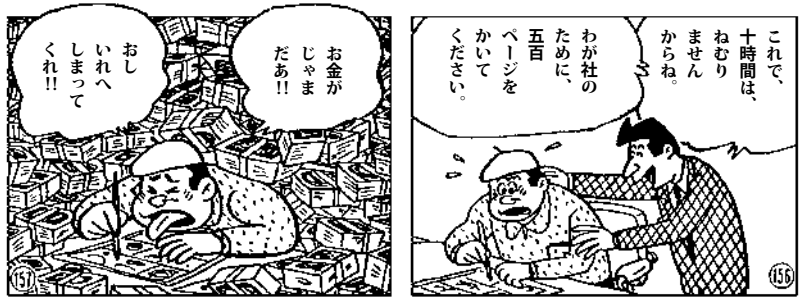
では、原稿料を十万円!
またあしたおねがいしますよ!
先生、次は、うちの番ですよ。

おなかがすいた。食事にしよう。
食べるひまがあったら、うちの原こうをかいてください!!

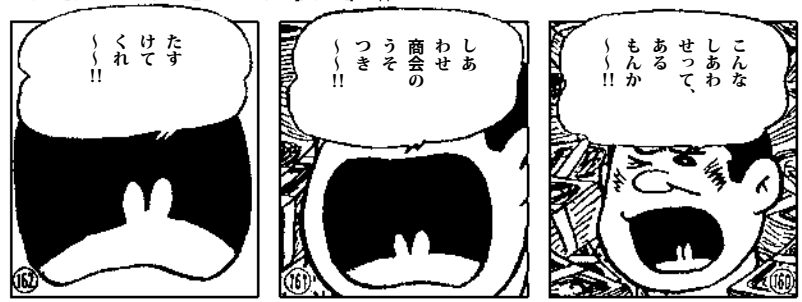
そのかわり、えいようのくすりをサービスしますから!!
さあのんで!!
さあかいて!!
順番がこないなあ。

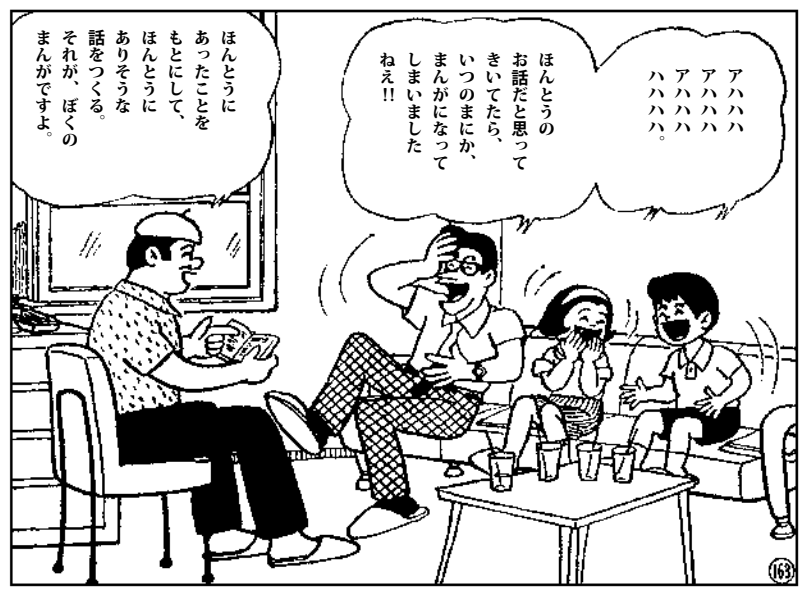
テントをはって待とう!!
マージャンをして待とう。
こらっ、お金にこしをかけるな。
ちぇっ、けちだなあ!!


あ〜、ねむくなったよ。
きょうは、これでおしまい!!
わが社は、ねむけざましの注しゃをサービスします。
ギャーン
ブス

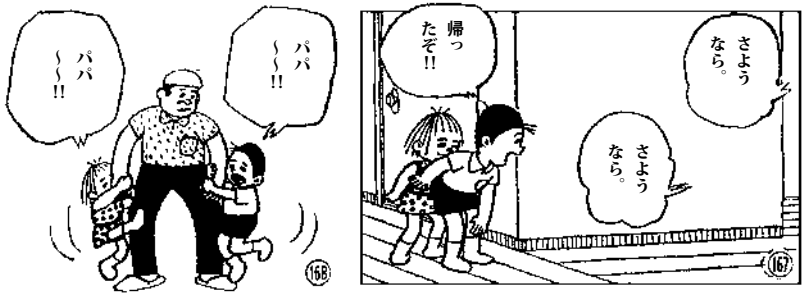

これで、十時間は、ねむりませんからね。
わが社のために、五百ページをかいてください。
お金がじゃまだあ!!
おしいれへしまってくれ!!

おしいれどころか庭にもはいりきれませんよ!!
わあ〜〜っ!!
いくらお金持ちになっても…、
これでは、使うひまがないぞお!!


こんなしあわせって、あるもんか〜〜!!
しあわせ商会のうそつき〜〜!!
たすけてくれ〜〜!!

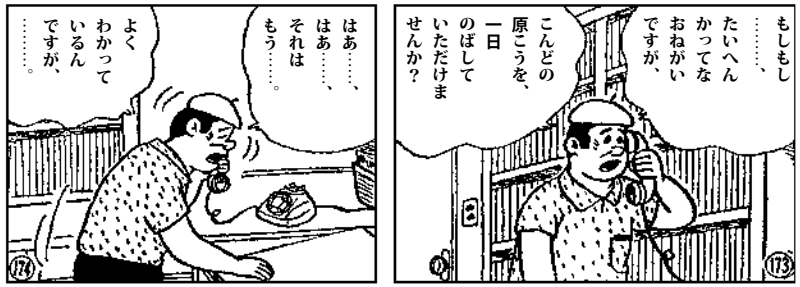

アハハハアハハハアハハハハハハハ。
ほんとうのお話だと思ってきいてたら、いつのまにか、まんがになってしまいましたねえ!!
ほんとうにあったことをもとにして、ほんとうにありそうな話をつくる。それが、ぼくのまんがですよ。

まんがって、たのしいけれどむずかしいものですね。
おかげさまでおもしろい特集記事ができそうです。
野々木先生、ありがとうございました!!

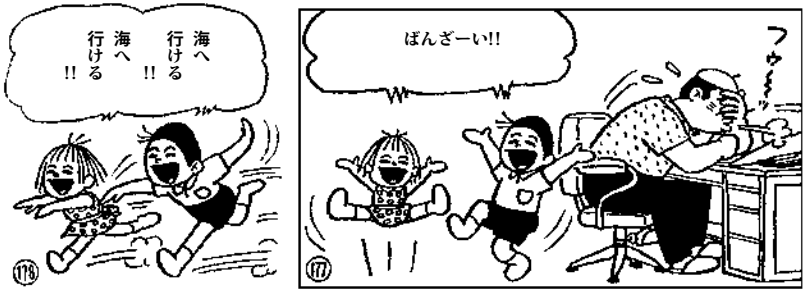

さようなら。
さようなら。
帰ったぞ!!
パパ〜〜!!
パパ〜〜!!

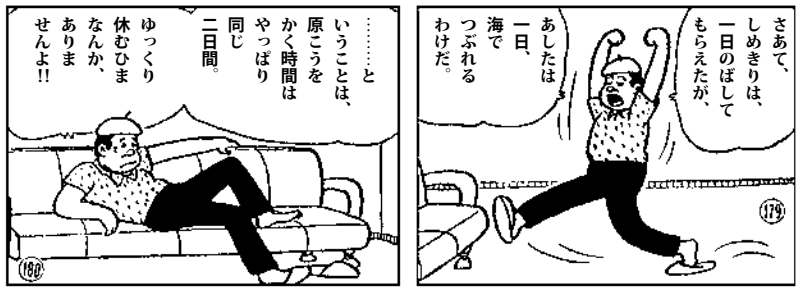
あしたの日曜日は、海へ行こうよお!!
ねえ、ねえ、海へ行きたぁい!!
月曜日にわたす原こうがあるんでしょう。
うーん、きょう一日では、できないなあ。

しかし、たまには、子どもと遊んでやらなくちゃねえ。
しめきりをのばしてもらえるかどうか、きいてみよう。
神さま!! 火曜日でもまにあいますように〜〜!!
神さま〜〜!!


もしもし……、たいへんかってなおねがいですが、こんどの原こうを、一日のばしていただけませんか?
はあ……、はあ……、それはもう……。
よくわかっているんですが、……。

はいっ、はいっ、……火曜の朝にはきっと、……はいっ!!
そうですかそれはどうも……。
すみません。
ありがとうございました!!


ばんざーい!!
フゥ〜〜
海へ行ける!!
海へ行ける!!


さあて、しめきりは、一日のばしてもらえたが、あしたは一日、海でつぶれるわけだ。
……ということは、原こうをかく時間はやっぱり同じ二日間。
ゆっくり休むひまなんか、ありませんよ!!